

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	507 筑波山地域ジオパーク推進事業								
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興	担当部課	経済部ジオパーク室			
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	係名				
					新規・継続	継続			
予算科目	01-020108-17 筑波山地域ジオパーク推進に要する経				事業分類	任意的事務			
要求区分	事業期間				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input checked="" type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	第2次つくば市観光基本計画 筑波山地域ジオパークアクションプラン								
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
筑波山地域の地球科学的に価値の高い地質・地形を含む自然遺産を保全・保護し、教育や防災活動、ジオツーリズムなどに活用しながら地域の持続可能な発展につなげる。 ※筑波山地域ジオパーク推進協議会（つくば市、石岡市、笠間市、桜川市、土浦市、かすみがうら市をエリアとして活動）					<ul style="list-style-type: none"> ジオを理解するための取組（学校教育を通じた教育・普及活動） ジオを守るための取組（ジオサイトの保全体制の強化） ジオと触れ合うための取組（ジオガイドの養成及び体制づくり、ジオツアーの開催） ジオをつなぐための取組（他のジオパークとの情報交換及び連携） ジオが続くための取組（ボトムアップの協議会体制の強化） 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 協議会総会（5月） ジオパーク学習の導入推進（通年） ジオガイドスキルアップ活動推進（通年） 筑波山地域ジオブランド推奨品の認定 JGN全国大会（アポイ岳：10月） JGN関東大会開催（筑波山地域：2月） ジオツアーの定期開催（通年） 拠点施設等整備方針検討（通年） 事務局体制の強化検討（通年） 					<ul style="list-style-type: none"> 協議会総会（5/9、9/27） ジオパーク学習の導入推進（秀峰筑波7/12、荃崎中学校7/5、9/20、高崎中学校11/17、12/5） ジオガイドスキルアップ講座（9/23、11/18、2/17） ジオパーク認定商品の認定（9/27）11業者：13品目 ジオツアー開催（5月 かすみがうら市、6月 石岡市、7月 土浦市、8月 つくば市、9月 笠間市、10月 桜川市） JGN全国大会（アポイ岳GP 10/6～10/8） JGN関東大会（筑波山地域GP 2/2～2/3） 				
成果					課題				
秀峰筑波、荃崎中、高崎中の3校でジオパーク学習を進め、うち2校（荃崎中・高崎中）については、JGN関東大会で発表を行うことができ参加者から好評を得た。 ジオパーク認定商品が誕生しPRできた。（11業者13品目） 旧筑波東中学校の一部を拠点施設として活用する検討を進め、H31年度の基本設計予算を確保できた。					再認定審査に向け協議会事務局体制の強化については、なかなか前進していない状況であるため、今後も引き続き各市との調整を図っていく必要がある。 拠点施設の整備についてH31年度に基本設計を行うため、地域の方々の理解を促すとともに、基本的な方向性について整理する必要がある。				
改善目標（R01年度にむけて）									
2020年度の日本ジオパーク再認定審査に向け、認定時にJGCより提示された課題の解決に向け、関係自治体、関係機関、地域の方々と連携を図りながら、ジオサイトの保全体制や事務局体制の強化などを進めて行く。 また拠点施設については、さらに関係部署（教育施設課、公有地利活用推進課、周辺市街地振興室等）との調整を図りつつ、地域の方々の理解を得ながら検討を進めていく。									
指標の推移									
1	指標名	筑波山地域ジオパークサポーターズ登録数（名）						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	600.0	800.0	1,000.0	2,500.0	2,700.0	2,900.0	3,100.0	
	実績	535.0	700.0	2,382.0	2,426.0	2,451.0	0.0	0.0	
	指標の概要	筑波山地域ジオパークサポーターズ登録数の累計							
2	指標名	筑波山地域ジオパーク推進協議会Facebookフォロワー数（人）						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	975.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要	筑波山地域ジオパーク協議会facebookフォロワー数の累計						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,422	5,665	16,050	0
事業費計		(千円)	8,422	5,665	16,050	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	476.00	280.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	15,415	14,809		
事業コスト		(千円)	23,837	20,474		

R01年度当初積算根拠	08報償費	204千円 (講師謝礼174千円、賞賜費：地学オリンピック市長賞30千円)
	09旅費	886千円 (費用弁償8千円、普通旅費86千円、特別旅費792千円)
	11需要費	2,749千円 (普及啓発消耗品等813千円、ジオツアー開催時お茶代19千円、パンフ・ポスター等印刷代1,917千円)
	13委託料	6,264千円 (中核拠点施設基本設計業務委託6,264千円)
	14使用料及び賃借料	750千円 (ジオパーク学習現地研修時バス借上げ料750千円)
	15工事請負費	1,914千円 (解説板設置工事1,144千円、ジオサイト看板張替工事770千円)
	18備品購入費	260千円 (電子顕微鏡260千円)
	19負担金補助及び交付金	3,023千円 (筑波山地域ジオパーク推進協議会つくば市負担金1,510千円、JGN全国大会・全国研修会等参加負担金205千円、satoyamaコンソーシアム負担金1,308千円)

予算の方向性	理由	事務局体制の強化及び拠点施設の整備を図るため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		